uchie
おもいやりをかたちに

ウチエのシャワー車椅子

シャワースカールC

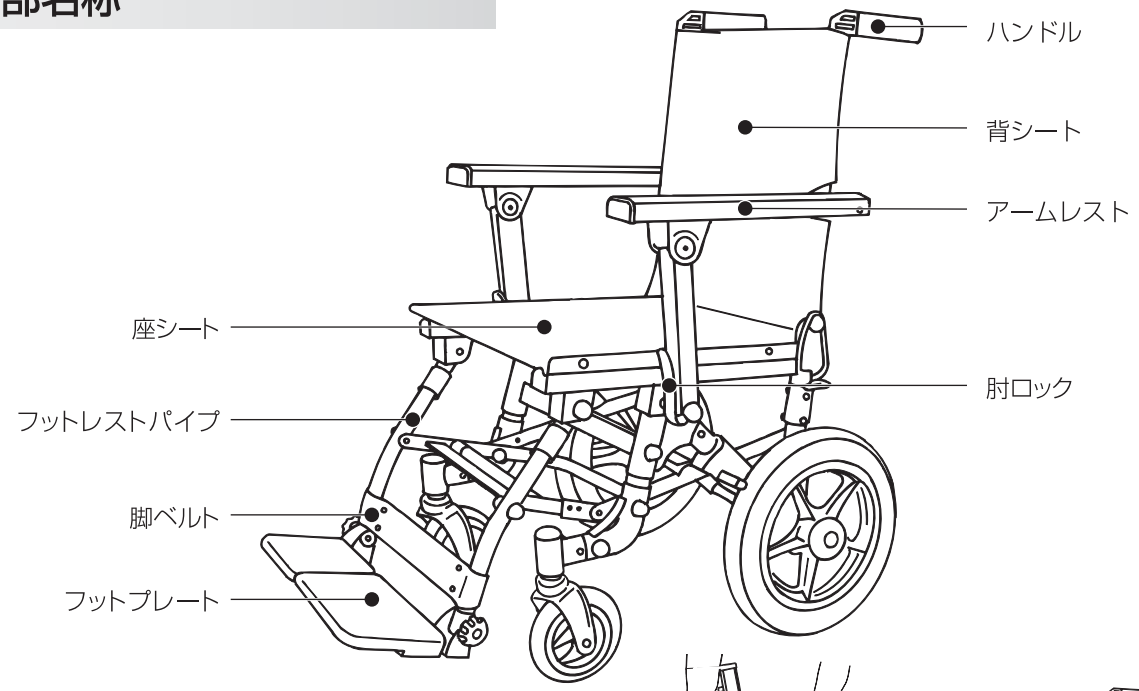
ご使用のしおり

品番：SW-6070（メッシュシート）
SW-6071（O型穴有りシート）
SW-6072（O型穴無しシート）
SW-6073（U型シート）

最大使用者体重
80kg 以下

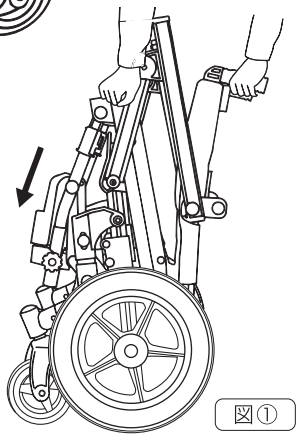
このたびは、弊社の『シャワースカールC』をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
・ご使用になる前には、よくお読みのうえ正しくお使いください。
・本書は必ず保管しておいてください。
・本品を他のお客様へお譲りになるときは、必ず本書も合わせてお渡しください。

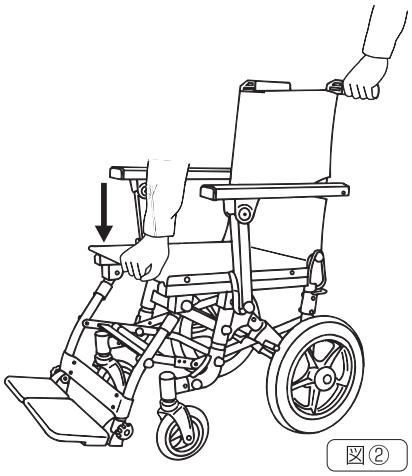
各部名称



開き方

①ハンドルを握ったまま座シート左端もしくは右端の前を強く下側に押し下げてください。(図①)
②キチッと開ききってください。(図②)


図①

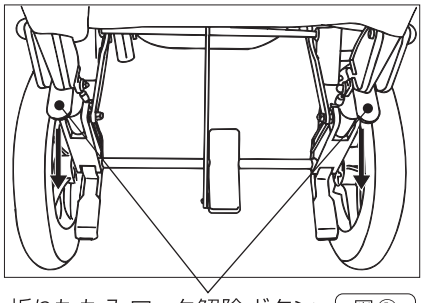

図②

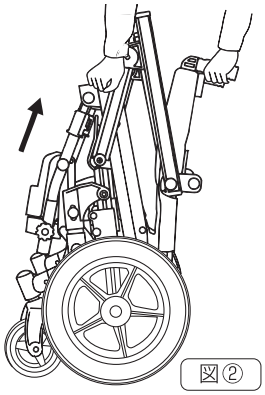
折りたたみの仕方

①左右の折りたたみロック解除ボタンを下に押します。(図①)
②ハンドルと座シート中央部を持って折りたたみます。(図②)

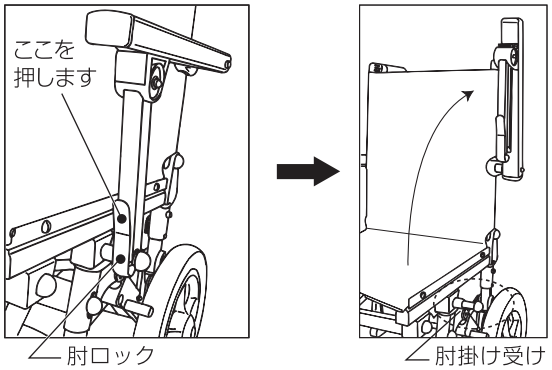
⚠注意

ロックを解除したままご使用にならないでください。
※折りたたみを繰り返すと塗装がはげる可能性がありますが、サビに問題はありません。


折りたたみロック解除ボタン 図①


図②

肘掛けの取り扱い方



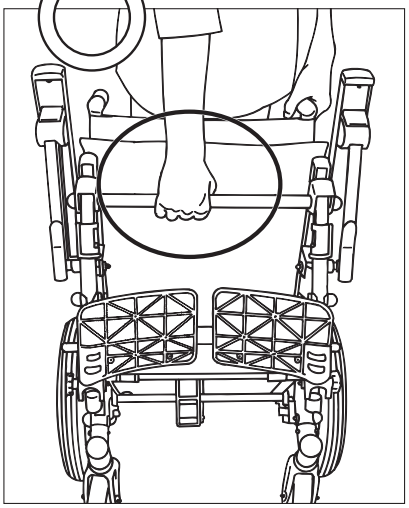
①肘ロックの上部を押すとロックが解除され、アームレストをはね上げることができます。
②アームレストを肘掛け受けにはめ込むと、ロックされます。

⚠注意

指詰めにご注意ください。
※使用時はアームレストを定位置で必ずロックしてください。
※上がったアームレストは後方へ回転しますので、よりかかると危険です。
※固定したアームレストの先端を内側から強く押さないでください。
肘掛け受けから外れますと危険です。

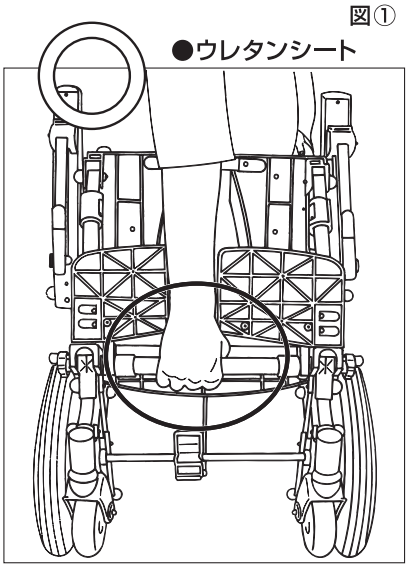
持ち運び方

●メッシュシート



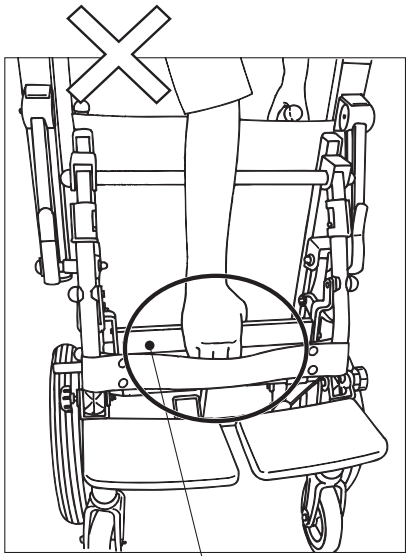
図①

●ウレタンシート

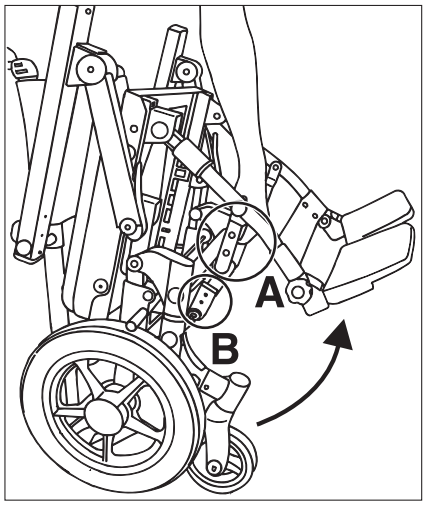


図②

『シャワースカールC』を持ち運ぶ時は、図①②で示した位置のパイプを持つようにしてください。図③のようにフットレストパイプにある楕円パイプは持たないようにしてください。ここを持つと【フットレストパイプ差し込み口B】から【プレートA】が外れます。(図④参照)



楕円パイプ　図③

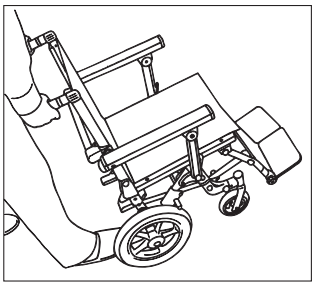


図④

⚠注 意

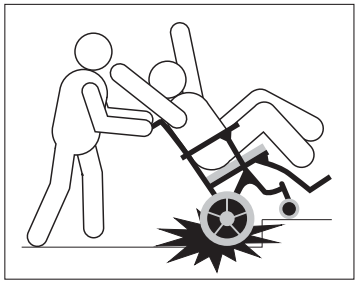
※【プレートA】が外れたままにしないでください。【プレートA】が外れたまま、ご使用になられますと、事故や破損の原因となります。
※持ち運びの時だけでなく、【プレートA】が外れる場合があります。フットプレートをご使用の際は必ず、フットレストパイプがしっかりと装着されているかご確認ください。
※【プレートA】が外れた場合は、P.4「フットレストパイプの取り扱い方」をご覧ください。

前輪の浮かせ方



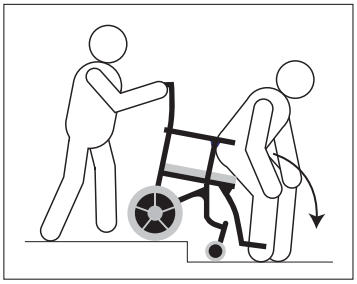
ティッピングレバーに足を当てハンドルを少し手前に引きつけるようにして、前輪を浮かせてください。

⚠注 意



段差を後方へ下りる場合、後輪に衝撃を与えて下りると本体に不具合が生じる可能性があります。

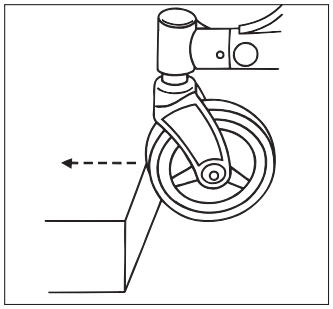
⚠注 意



前方から段差を下りると転落、転倒の恐れがあります。

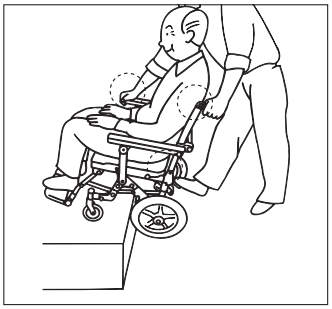
⚠注 意

ティッピングレバーにかなりの衝撃を与えて踏むと破損する恐れがありますので、やめてください。



⚠注 意

段差を乗り越えるときには、キャスターが真っ直ぐになっていることを確認してください。斜め、横になった状態で行うと、キャスターの破損や事故の原因となる恐れがあり大変危険です。



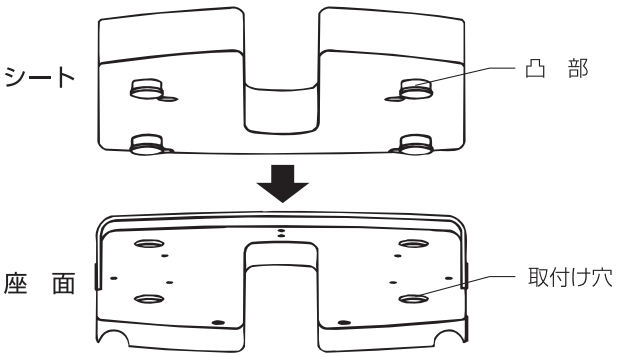
⚠注 意

利き手をアームレストに掛けて、利き足でティッピングレバーを押して前輪上げをする場合、極端に片方に力を入れると本体に不具合が生じる可能性があります。(片側に負担がかかります。) 必ず、ハンドルに両手を掛けて前輪上げをしてください。

座シートの取り付け方

O型穴有りシート、O型穴無しシート、U型シートは交互に交換してご使用いただけます。

● O型穴有りシート・U型シート



シートを取付ける際は、シート裏面の凸部を座面の取付け穴に合わせ、上からしっかりと押して取付けてください。

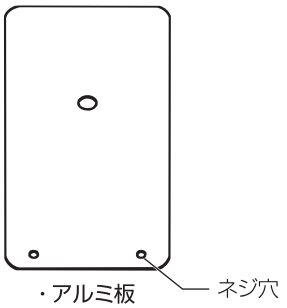
⚠注 意

※シートを頻繁に取り外さないでください。シートを何度も外されると、裏面の凸部が破損するおそれがあります。

● O型穴無しシート

穴無しシートを取り付ける際は、最初にアルミ板を座受けにネジで固定します。

1. ＃3のドライバーを使用し、ねじを外して座面下の補強を取り外します。(写真①)
   取外したねじ一式で、アルミ板と補強を取付けます。
2. アルミ板のねじ穴と座受けの取付穴を合わせて、アルミ板を座受けに乗せます。
3. 袋ナットを取付けた補強を座面下に当て、袋ナットが落ちないように押さえながら
   ねじで2ヶ所、締めてください。(写真②③)
4. 穴無しシート裏面の凸部を取付穴に合わせ、上から押して取り付けてください。(写真④)



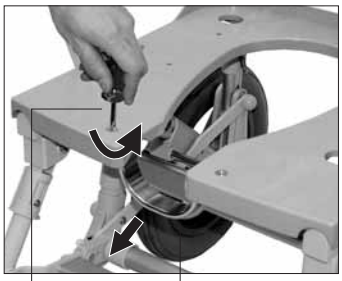
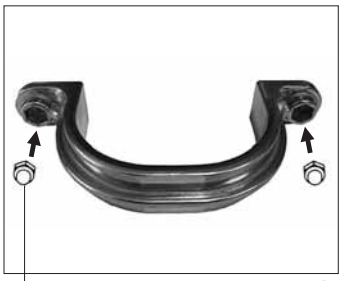
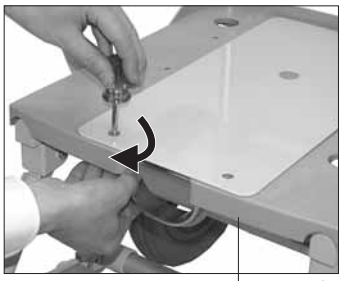


写真 ①



写真②



写真③

写真④

⚠注 意

※アルミ板が座受けに固定されているか確認をしてください。
※凸部がしっかりとはまり、シートがしっかり固定されているか確認してから使用してください。
転倒、けがをするおそれがあります。

座シートの取り外し方

座面の裏側からシートを押して、取り外してください。

⚠注 意

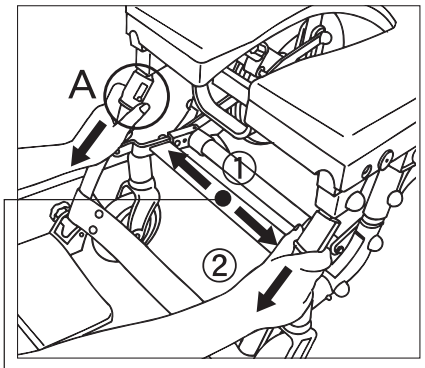
※シートを取り外す時は、必ず座面の裏側からシートを押して、取り外してください。
※シートを横から引っ張ったり、力を入れて抜かないでください。
シートが裂ける場合があります。

穴無しシートからO、U型シートに変更する場合は、アルミ板を取り外した後に、かならず座面下の補強を取り付けてください。

フットレストパイプの取り扱い方

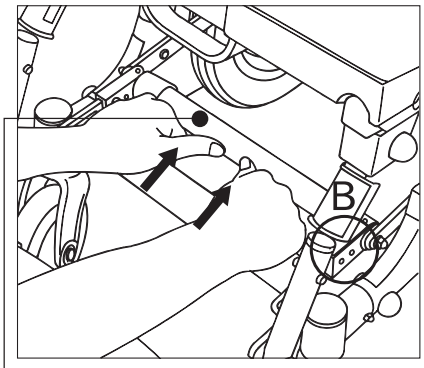
●フットレストパイプの取り外し方

1.左右の【フットレストパイプ差し込み口A】にあるピンロックを押しながら、フットレストパイプを取り外してください。
2.楕円パイプを両手で持ち、丸パイプを親指で押すようにして、【フットレストパイプ差し込み口B】から取り外してください。



ピンロックを押し、パイプを外す。

楕円パイプ

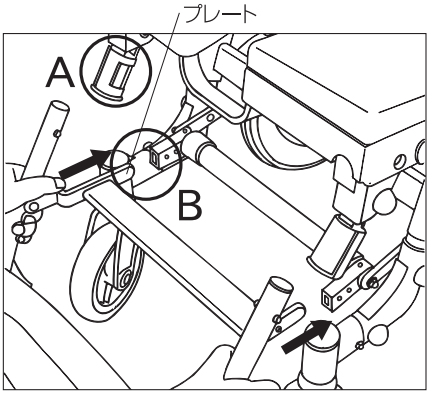


親指で押すようにして取り外す。

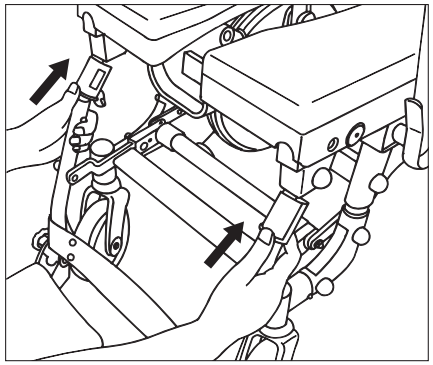
丸パイプ

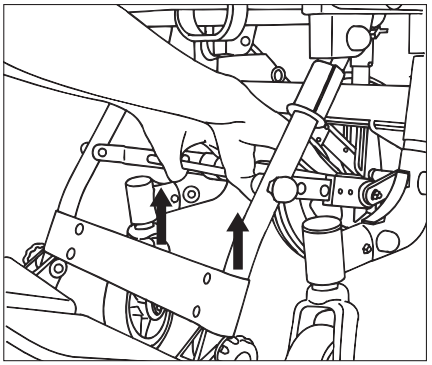
●フットレストパイプの取り付け方

1.【フットレストパイプ差し込み口B】にプレートを平行に最後まで入れてください。楕円パイプと丸パイプを両手で挟むようにすると入れ易くなります。
2.【フットレストパイプ差し込み口A】にフットレストパイプを軽く差し込んでください。その後、楕円パイプと丸パイプを両手で挟んで、楕円パイプ側を上に持ち上げるようにすると、フットレストパイプが奥まで入ります。



Bにパイプを平行に差し込む。


Aにパイプを軽く差し込む。


挟んだまま上に持ち上げる。

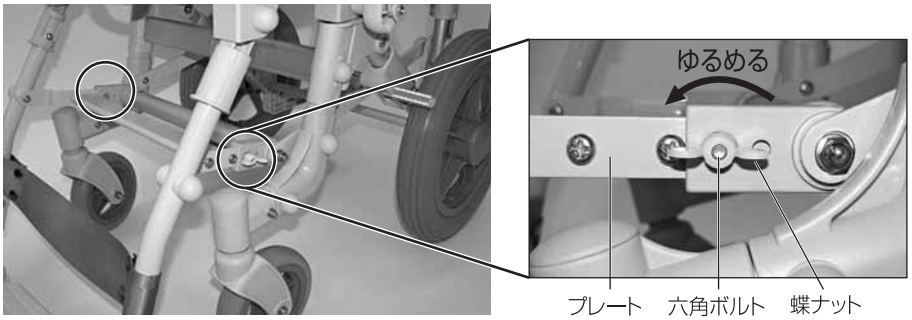
⚠注意

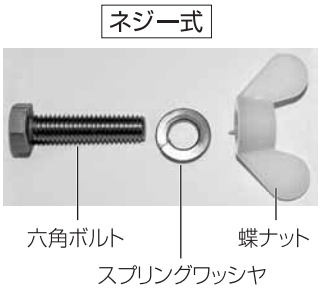
※着脱の際、指を挟まないようお気をつけください。
※フットプレートをご使用の際は、必ずフットレストパイプがしっかりと装着されているかご確認ください。
※ピンロックを押さえこみすぎますと、中に入り込んでしまう場合がございますので、軽く押す程度にしてください。

※ご使用の前に

フットレストパイプの着脱について（SW-6070~6073）

フットレストパイプの着脱をするには、プレートを固定しているネジー式を取り外してください。
1.蝶ナットをゆるめて外し、スプリングワッシャを取り外す。（左右2ヶ所）
2.六角ボルトを取り外す。

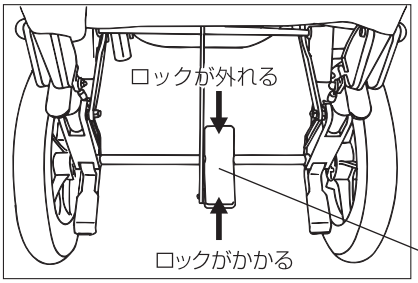




※フットレストパイプの着脱をされない場合は、そのままご使用ください。

※取り外したネジー式は、次回使用する時まで保管してください。
※ネジー式を取り付ける場合は、六角ボルトを内側から通し、逆の手順に従って取り付けてください。その際は、写真と同じように、蝶ナットのつまみが床と平行になるように取り付けてください。床と平行でない場合、折りたたんだ時に、つまみが本体に当たって最後まで折りたためなくなります。

タイヤストッパーのかけ方・戻し方



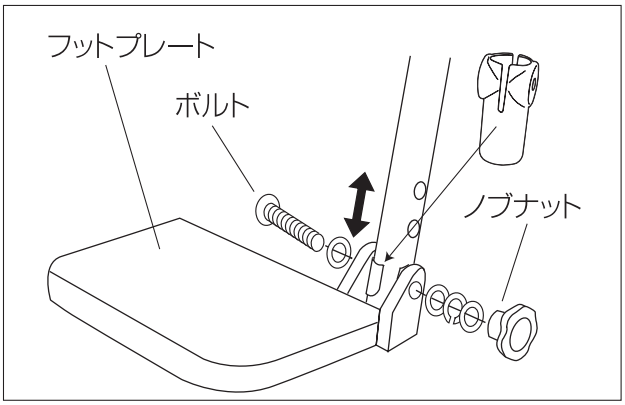
●タイヤストッパーペダルの手前を踏むと後輪タイヤがロックされます。
●タイヤストッパーペダルの向こう側を踏むと後輪タイヤのロックが外れます。

⚠注 意

※介助者が車椅子より離れる場合は、必ずタイヤストッパーをかけてください。

フットプレートの取り扱い方

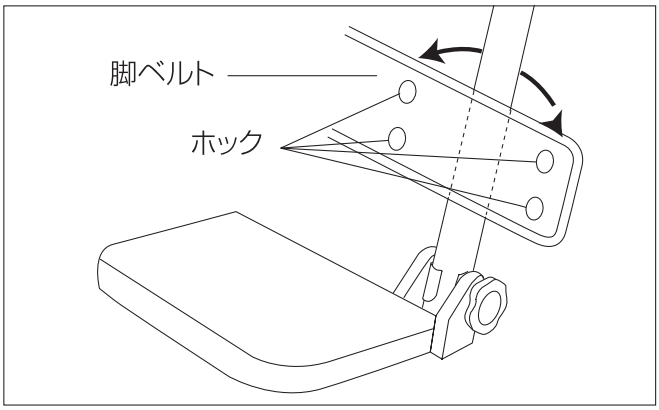
フットプレートは3段階の高さ調節ができます。
利用される方のお体に合わせてご利用いただけます。



左右同じ高さに合わせて調節し、ボルトとノブナットでしっかり締めてからご使用ください。

脚ベルトの取り扱い方

脚ベルトは取り外し可能です。
ご利用方法に合わせて着脱してください。



脚ベルトの左右のホックを外すと取り外せます。脚ベルトを取り付けるときは、左右同じ位置でパイプに巻いてホックで留めてください。

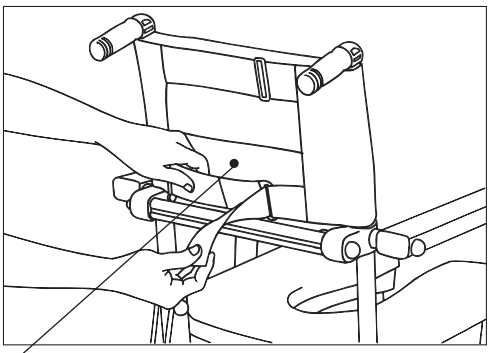
背シートの調節の仕方

背シートの張り具合を調節できます。ご利用される方の身体状況に合わせてご使用いただけます。2本のマジックテープを使って張り具合の調節ができます。
ご使用時にはマジックテープをしっかり止めるようにしてください。

※お肌の敏感な方は、メッシュシートの上にタオルを敷く等してご使用ください。

⚠注 意

※背シートは取り外す事ができますが、
ご使用時には必ず背シートを取り付けた状態でご使用ください。
背シートが無いと後ろに転倒する危険性がございます。


背シート内に後転防止ベルトが付いています。

※後転防止ベルトは取り外せません。無理に取り外さないでください。
※マジックテープを頻繁に取り外ししないでください。接着力が弱まり不意に外れ、転倒・ケガをするおそれがあります。

お手入れ方法等

- ご使用後は、石けんやシャンプー、入浴剤などを洗い流してください。汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤に浸した布を絞って拭き、その後やわらかい布で乾拭きしてください。
- ご使用後は、日陰の通気性の良い場所で乾かしてください。濡れたまま放置されますと、塗装はがれ、カビの原因となります。
- 座シート（メッシュシートを除く）、背シートは外して洗えます。
- 車輪にほこりがつくと、きしむ事があります。その際は、ミシン油を少量注油してください。むやみに注油されますとほこりが付きやすくなり、汚れますのでご注意ください。

※ 塩素系・酸性・アルカリ性、シンナー・ベンジン等は絶対に使用しないでください。また、タワシやみがき粉、研磨剤等は使用しないでください。本体が劣化し、破損、けがの原因となります。
※ 直射日光に当てないでください。樹脂部品が劣化し、破損・けがの原因となります。また、退色するおそれがあります。
※ 熱湯をかけないでください。樹脂部分が劣化し、破損・けがの原因となります。
※ アイロン、乾燥機のご使用はおやめください。

⚠ 安全上の注意事項

使用上のご注意　安全のため必ずお守りください

- 『シャワースカールC』は、室内専用です。屋外では使用しないでください。
- 本製品を浴槽に沈めての使用（中間浴）はしないでください。
- 温泉の泉質によっては、塗装がはがれたり、樹脂の劣化や金属部の腐食が発生し、破損、けがの原因となりますので、ご注意ください。
- 10cmを超える段差では使用しないでください。
- 故障の原因となりますので、次のところに放置しないでください。
  - ・戸外
  - ・直射日光のあたる場所
  - ・冷暖房器の冷気や熱気が直接当たる場所
  - ・ストーブなど火気の近く
  - ・高温多湿、低温な場所
  - ・風通しの悪い場所
- 本製品を本来の目的以外で使用されたり、お客様ご自身での改造や分解が原因で起きた破損・事故に関しましては、保証対象外となりますのでお止めください。
- Pタイル、フローリングなど、硬質な滑りやすい床面で使用する場合は、乗り降りの際に特に注意してください。
- 石鹸やシャンプーを使用した床面や濡れている床面では、車輪を固定しても本体が動く場合があります。
- 本体を持ち上げる際に、アームレスト、フットレスト、脚ベルトなどを持たないでください。
- ハンドルに重いものを引っ掛けないでください。転倒するおそれがあります。
- 背シートのマジックテープを確実に固定してください。
- 背シートを取り外して使用しないでください。転倒、けがをするおそれがあります。
- 石鹸やシャンプーを使用した際は、必ず洗い流してからお乗りください。滑って転倒、けがをするおそれがあります。
- 車椅子を乗り降りするときや、座るときは、必ずタイヤストッパーをかけてシートの位置をたしかめてお座りください。
- 乗り降りされる際は、アームレストや座面の片側だけに手をついたり、アームレストを手すり代わりにして、横方向に力をかけないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
- アームレストを上げて横移動した後等の使用時には、必ずアームレストをアームレスト受けにロックしてください。ロックされていないと、アームレストが外れますので危険です。また、ロックする際は、指をつめたり、けががないようにご注意ください。
- 乗り降りされる際は、必ずフットプレートをはね上げてください。フットプレートの上にのって乗り降りをすると、転倒、破損の原因となります。
- 乗り降りや使用時は、平坦な場所で行ってください。転倒、けがをするおそれがあります。
- 片側だけに無理な荷重をかけないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
- シートの前縁部やアームレストの上に腰をかけないでください。転倒してけがをするおそれがあります。
- 座面やフットプレートの高さ調整後は、必ずノブナットをしっかりと締めてください。
- 座面高さ調節ネジは、4本とも同じ位置で締め、座面高さが同じになるようにしてください。
- 車輪を固定したまま押さないでください。破損、故障のおそれがあります。
- ご利用者がハンドルを支えにしての移動や、立ち上がりはしないでください。転倒、けがをする恐れがあります。
- 車椅子に乗っている時に身体を強く緊張、または硬直されますと、車椅子に後ろ向きの力が加わり、車椅子ごと後方や横に転倒する恐れがあります。介護される方は、車椅子にお乗りの方の状態を常に見届けてください。また、座位保持が難しい方のご使用はご遠慮ください。
- 人以外の運搬に使用したり、踏み台の代わりにして座シートの上に立つなど、本来の用途以外で使用しないでください。けがや故障の原因となります。
- ボルトやネジがゆるんだままご使用しないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。その場合は必ずご連絡ください。
- 1ヶ月に一度は定期点検を実施してください。

商品廃棄方法

各市区町村条例で定められた分別に従って処分してください。